

提案の概要

事業名

美容を起点としたウェルビーイング共創プロジェクト「わたし研究室」

実施主体

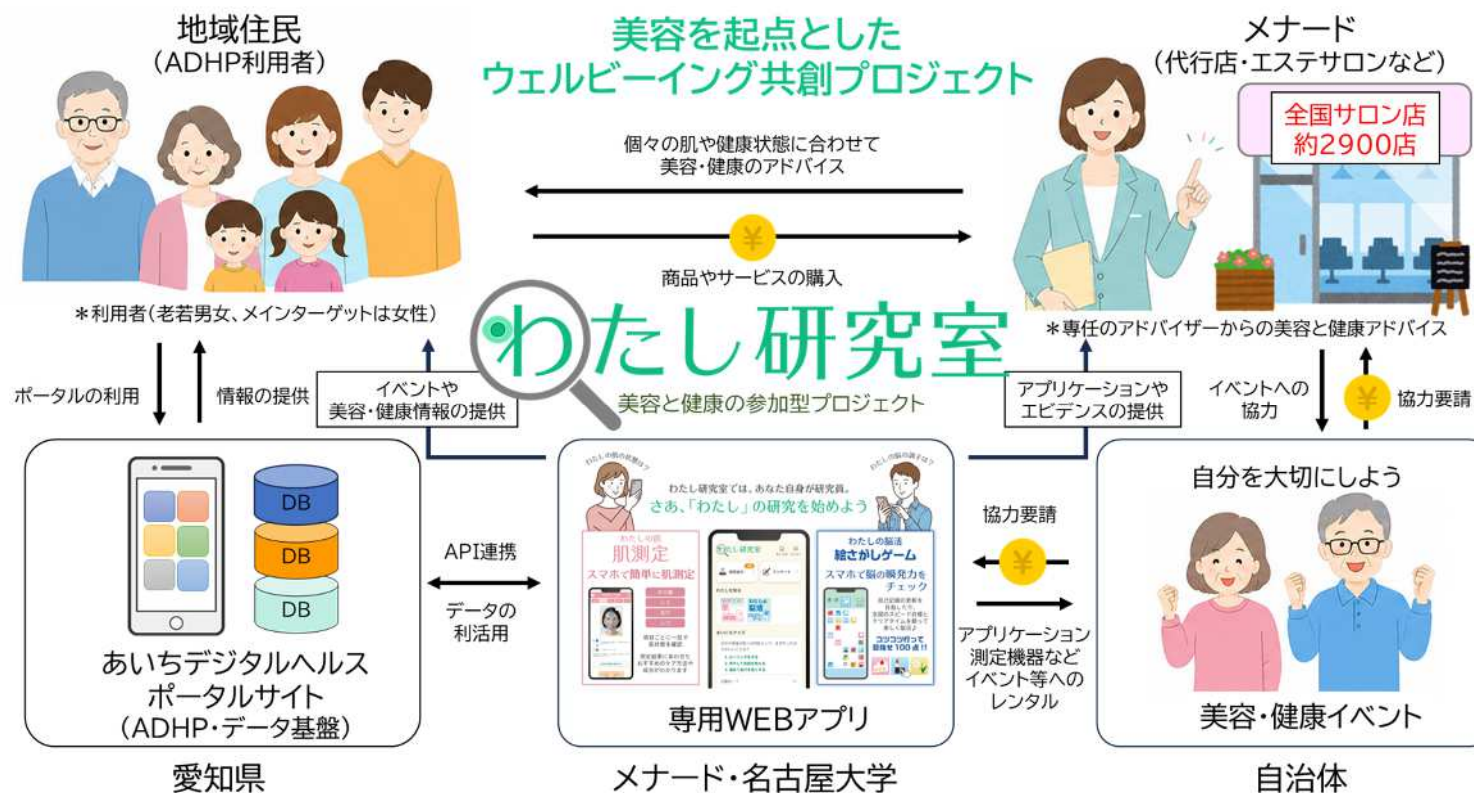
日本メナード化粧品株式会社

協力団体

津島市、東海国立大学機構、名古屋大学医学部附属病院、
名古屋大学大学院医学系研究科

事業の全体像

本事業は、美容を入口として美容と健康への意識向上や行動変容を促し、一人ひとりのウェルビーイング向上を目指す。そのために、スマートフォンやイベントを通じて自分の肌状態を知る体験型ウェルビーイング共創プロジェクト「わたし研究室」を展開し、美容をきっかけとした健康への意識変化やセルフケアの実践、外出・交流機会の増加等の行動変容の有効性を検証する。さらに、本プロジェクトを通じて美容を起点としたウェルビーイング向上モデルの有効性を検証し、将来的にはADHPと連携したパーソナライズな美容・健康サービスへと発展させる。



提案の概要

2026年度の実証内容

美容を起点としたウェルビーイング共創プロジェクト「わたし研究室」

2026年度は、美容を起点としたウェルビーイング共創プロジェクト「わたし研究室」を展開する。津島市や当社のネットワークを活用して対象者へDMを送付し、自身の肌状態を測定できるアプリの利用を促進する。スマートフォンやイベントでの肌測定を通じて、美容への関心やセルフケア意識、外出や交流などの変化を把握し、美容を起点とした行動変容やウェルビーイング向上の有効性を検証する。あわせて、利用者の意見を収集し、サービス改善や将来的なADHP連携の検討につなげる。

スケジュール

実証準備 (2026年8月～11月)

- 「わたし研究室」の実証計画の具体化
- スマートフォンアプリの公開準備、運用体制整備
- 津島市などの実施調整、DM発送準備
- イベント開催準備
- データ管理および評価体制の整備



「わたし研究室」プロジェクト始動



アプリ公開やイベントの準備



管理体制の整備 など



展開 (2026年12月～2027年1月)

- 津島市、社内に向けてDM送付
- 「わたし研究室」アプリ公開
- スマートフォン・イベントでの肌測定を実施
- セルフケア意識の変化の把握
- 外出や交流など日常生活の変化の把握
- アプリの使いやすさ等に関するアンケート実施



DM送付



アプリやイベントで肌測定を体験



アプリの利用率や各種データの収集 など



成果取りまとめ (2027年2月～3月)

- 利用データ、アンケート結果の集計
- 美容を起点とした行動変容のエビデンス整理
- アプリ改善点の整理
- 次年度の社会実装・地域展開に向けた検討
- 成果報告書作成



データの集計、エビデンスの整理



アプリ改善点の整理、成果報告 など

